

ナンキンハゼ

(*Triadica sebifera*) キントラノオ目トウダイグサ科



【^{せいそくち}生息地^か】^{かわ}川の^{どて}土手や^{なかす}中州、^{がいろ}街路、^{こうえん}公園

【^{おお}大きさ^{じゅこう}】^{やく}樹高は約 1 5 m

【^{とくちょう}特徴^{なつ}】^{えださき}夏には枝先に 1 0 c m^{ほど}程の^{きいろ}黄色くて^{ほそなが}細長い^{はな}花が^さ咲くよ。

^み実は^{はいいろ}灰色がかった^{ちゃいろ}茶色で^{ふきそく}不規則に^{たて}縦に^さ裂けるよ。

^は葉は^{あき}秋になると^{あか}オレンジ、^{むらさき}赤、^{さまざま}紫など^{いろ}様々な色に^{こうよう}紅葉

するよ。

【^{ざつがく}雑学^{えどじだい}】^{ちゅうごく}江戸時代に^{にほん}中国から^も日本に^こ持ち込まれて^{ぜんこく}全国に^{ひろ}広がったよ。

ニホンハッカ

(*Mentha canadensis*) シソ^{もく}目シソ^か科



【^{せいそくち}生息地】^{にほんかくち}日本各地の^{みずべ}水辺など^{しめ}湿った^{ばしょ}場所

【^{おお}大きさ】^{くさたけ}草丈は^{やく}約 4 0 ～ 7 0 c m

【^{とくちょう}特 徴】^{がつ}8 月～^{がつ}1 0 月に^{むらさき}紫と^{しろいろ}白色の^{ちい}小さな^{はな}花が^{たくさん}沢山^さ咲くよ。

【^{ざつがく}雑 学】「^{かお}スースー」とした^{とくちょう}香りが^{いやくひん}特徴で、^{しょくひん}医薬品や^{しょうりょう}食品の^{つか}香料として^な使われているよ。

ミントはニホンハッカの^{なかま}仲間だよ。

ニホンハッカに^{おお}多く^{ふく}含まれる^{いちょう}メントールは、^{しょうじ}胃腸の^{ととの}調子を^{こうか}整える効果があるよ。

ショウリョウバッタ

(*Acrida cinerea*) バッタ^{もく}目^かバッタ科



【^{せいそくち}生息地^{ひあ}】^{くさち}日当たりのよい草地

【^{おお}大きさ^{たいちょう}】^{せいちゅう}体長は成虫のオスが約5 cm、メスが約8～9 cm^{やく}

【^{しょくせい}食性^か】^{しょくぶつ}イネ科の植物を^た食べているよ。

【^{とくちょう}特徴^{せいそくかんきょう}】^{だっぴ}生息環境によって脱皮をするたびに^{からだ}体の^{いろ}色が^{へんか}変化するよ。

(^{みどりいろ}緑色、^{ちゃいろ}茶色、^{みどりいろ}緑色と^{ちゃいろ}茶色が^ま混じった^{いろ}色など)

^{ほか}他の^{くら}バッタと^{からだ}比べると^{ほそなが}体が細長いよ。

【^{ざつがく}雑学^と】^{とき}オスは飛ぶ時に^{おと}チキチキと^た音を立てることから、

「^よチキチキバッタ」とも呼ばれているよ。

ツマグロヒョウモン

(*Argyreus hyperbius*) チョウ目^{もく}タテハチョウ科^か



【生息地】^{せいそくち}日^ひ当^あたりのよい川^{かわ}沿^ぞいや庭園^{ていえん}

【大きさ】^{おお}翅^{はね}を^{ひろ}広げると約^{やく}7～8 cm

【食性】^{しょくせい}幼虫^{ようちゅう}はスミレ^{るい}類^はの葉^たを^{せいちゅう}食べて、成虫^{せいちゅう}はコスモスや

キツネアザミなど^{いろいろ}色々な^{はな}花^{みつ}の蜜^すを吸うよ。

【特徴】^{とくちょう}メス^{まえばね}は前翅^{さき}の先^{なな}に斜^{しろ}めの白^{おびじょう}い帯^{もよう}状^{もよう}の模^{もよう}様^{もよう}がついているよ。

^{ようちゅう}幼虫^{からだ}の体^まは真^{くろ}っ黒^{せなか}で、背^{いっぽん}中^{あか}に一^{おび}本^{おび}の赤^{あか}い帯^{おび}と、トゲを

たくさんつけているよ。

【雑学】^{ざつがく}毒^{どく}をもつ「カバマダラ」に^{はね}翅^{もよう}の模^ま様^ねを真^ま似^ねて、敵^{てき}から

^{おそ}襲^{おそ}われ^{おそ}ないようにしているよ。

ジュウサンホシテントウ

(*Hippodamia tredecimpunctata*) コウチュウ^{もく}目テントウムシ^か科



【生息地】^{せいそくち}川^{かわ}や湖^{みずうみ}、池^{いけ}、河口^{かこう}、海岸^{かいがん}などのヨシ原^{はら}

【大きさ】^{おお}成虫^{せいちゅう}の体長^{たいちょう}は約^{やく}4～6 mm

【食性】^{しょくせい}主にアブラムシ^{おも}類^{るい}を食^たべているよ。

【特徴】^{とくちょう}名前^{なまえ}のとおり体^{からだ}には13個^この黒^{くろ}い斑紋^{はんもん}があるよ。

^{ほか}他のテントウムシと^{くら}比^{からだ}べて体^{ほそなが}が細長いよ。

【雑学】^{ざつがく}昔^{むかし}は日本^{にほん}に^{きた}なくて北アメリカからやってきた
外来種^{がいらいしゅ}だよ。

ニホンミツバチ

(*Apis cerana*) ^{もく}ハチ目ミツバチ科^か



【^{せいそくち}生息地】^{いわあな}岩穴、^き木のうろ、^{いしづ}石積みの^{すきま}隙間

【^{おお}大きさ】^{せいちゅう}成虫の^{たいちょう}体長は^{やく}約 1 2 ～ 1 3 mm

【^{しょくせい}食 性】^{しょくぶつ}植物の^{みつ}蜜や^{かふん}花粉を^た食べているよ。

【^{とくちょう}特 徴】^{もともと}元々^{にほん}日本に^{せいそく}生息している^{やせい}野生のミツバチだよ。

とてもおとなしい^{せいかく}性格で^{ひと}人を^さ刺すことはほとんど
ないよ。

【^{ざつがく}雑 学】^{はな}花の^{みつ}蜜や^{かふん}花粉を^{あつ}集める^{はたら}働きバチはみんなメスだよ。

マメハンミョウ

(*Epicauta gorhami*) コウチュウ目ツチハンミョウ科



【^{せいそくち}生息地】^{にほんかくち}日本各地の^{くさち}草地や^{はたけ}畑

【^{おお}大きさ】^{せいちゅう}成虫の^{たいちょう}体長は約 2 c m

【^{しょくせい}食性】^{せいちゅう}成虫は^{さまざま}様々な^{しょくぶつ}植物の^は葉を^た食べているよ。

【^{とくちょう}特徴】^{とつぜんあらわ}突然現れて^{しゅうだん}集団で^{こうどう}行動をしていることが多いよ。

^{はたけ}畑の^{だいず}大豆や^はトマトの^た葉を食べつくすこともあるから
^{がいちゅう}害虫になることもあるよ。

カンタリジンという^{もうどく}猛毒を^{たいない}体内に^も持っているよ。

アオメアブ

(*Cophinopoda chinensis*) ^{もく}ハエ目^かムシヒキアブ科



【^{せいそくち}生息地】^{そうげん}草原や^{りんえん}林縁など^{あか}明るい^{ばしょ}場所

【^{おお}大きさ】^{せいちゅう}成虫の^{たいちょう}体長は約^{やく}2～3 c m

【^{しょくせい}食性】^{こんちゅう}いろいろな昆虫を^つ捕まえて^{たいえき}体液を^す吸うよ。

【^{とくちょう}特徴】^{あいて}相手の^{ふい}不意を^つ突いて^{する}鋭い^{こうふん}口吻を^{うし}後ろから^さ刺して^{えもの}獲物を^{しと}仕留めるよ。

^{さくもつ}作物を^{しょくがい}食害する^{むし}虫もたくさん^た食べるから「^{えきちゅう}益虫」

として^{のうか}農家に^{よろこ}喜ばれることもあるよ。

【^{ざつがく}雑学】^{じぶん}自分の^{からだ}体より^{おお}大きなトンボや^{えもの}セミを^{ねら}獲物として狙う
こともあるよ。

オナガサナエ

(*Melligomphus viridicostus*) トンボ^{もく}目サナエ^かトンボ科



【^{せいそくち}生息地】^{へいち}平地から^{ていざんち}低山地の^{せいりゅう}清流

【^{おお}大きさ】^{せいちゅう}成虫の^{たいちょう}体長は^{やく}約 5 ～ 6 c m

【^{しょくせい}食 性】^{さまざま}様々な^{こんちゅう}昆虫を^た食べているよ。

【^{とくちょう}特 徴】^{がつ}6 月～^{がつ}7 月に^{うか}羽化した^{あと}後は^{くさ}草むらや^{やま}山へ^{いどう}移動して、
^{がつ}8 月～^{がつ}9 月にかけて^{かわ}川に^{もど}戻ってくるよ。

^{せいじゅく}成熟すると、^{ふくがん}複眼が^{かっしょく}褐色から^す澄んだ^{みどりいろ}緑色に^か変わるよ。

【^{ざつがく}雑 学】オスの^{ふくたんぶぶん}腹端部分が^{くろいろ}黒色で^{なが}長いことからこの^{なまえ}名前がついたよ。

ウスバキトンボ

(*Pantala flavescens*) トンボ目^{もく}トンボ科^か



【生息地^{せいそくち}】開^{ひら}けた野原^{のほら}

【大き^{おお}さ】ヤゴ^{たいちょう}の体長^{やく}は約 2 c m、成虫^{せいちゅう}の体長^{たいちょう}は約 5 c m

【食^{しょくせい}性^{せい}】肉食^{にくしょくせい}性^{せい}で小型^{こがた}昆虫^{こんちゅう}を空中^{くうちゅう}で捕食^{ほしょく}するよ。

【特^{とくちょう}徴^{てい}】体^{からだ}は薄^{うす}い橙^{だいだい}色^{いろ}で、後翅^{うしろばね}の根元^{ねもと}がほんのり黄^{きいろ}色^{いろ}だよ。

【雑^{ざつがく}学^{がく}】日本^{にほん}では数^{かず}が多^{おお}く、最^{もっと}も普^ふ通^{つう}に見^みられるトンボだよ。

日本^{にほん}だけでなく、世界^{せかい}中^{じゅう}の熱^ね帯^{たい}・亜^あ熱^ね帯^{たい}の地^ち域^{いき}に分^{ぶん}布^ぷしているよ。

カラスアゲハ

(*Papilio dehaanii*) チョウ目アゲハチョウ科



【^{せいそくち}生息地】^{おも}主に^{さんち}山地の^{じゅりんたい}樹林帯

【^{おお}大きさ】^{せいちゅう}成虫の開長は約80～110mm

【^{しょくせい}食性】^{せいちゅう}成虫はツツジ、クサギ、ネムノキなどの^{はな}花の^{みつ}蜜を^す吸うよ。

【^{とくちょう}特徴】^{はね}翅の^{ひょうめん}表面は^{くろいろ}黒色で^{あおみどりいろ}青緑色の^{あざ}鮮やかな^{りんぷん}鱗粉が^{ひろ}広がって^{いる}よ。

^{ようちゅう}幼虫はミカン科の^か木の^き葉を^は食^たべているよ。

^{ふだん}普段は^{じゅりん}樹林に^{せいそく}生息しているけど、^{はな}花の^{みつ}蜜を^す吸うために、^{としぶ}都市部の^{かせん}河川や^{はたけ}畑まで^と飛んでくるよ。

トノサマバッタ

(*Locusta migratoria*) バッタ^{もく}目^かバッタ科



【^{せいそくち}生息地^{かわら}】^{ひら}川原などの^{ばしょ}開けた場所

【^{おお}大きさ^{せいちゅう}】^{たいちよう}成虫の体長はオスが^{やく}約 4 c m、メスが^{やく}約 6 ～ 7 c m

【^{しょくせい}食 性^{そうしょくせい}】^か草食性でイネ科やカヤツリグサ科の^か植物^{しょくぶつ}を^た食べて

いるよ。

【^{とくちょう}特 徴^{せいそく}】^{ばしょ}生息している場所によって^{からだ}体の色^{いろ}が^{へんか}変化するよ。

【^{ざつがく}雑 学^と】^{ちから}飛ぶ力が^{つよ}強く、^{せいちゅう}成虫になると^{いじょう}1 0 0 m以上^と飛ぶこと

もあるよ。

^{にほん}日本に^{せいそく}生息する^{なか}バッタ^{とく}の中では^{おお}特に大きいよ。

キマダラカメムシ

(*Erthesina fullo*) カメムシ^{もく}目カメムシ^か科



【^{せいそくち}生息地】^{しんりん}森林や^{こうえん}公園など^き木のある^{ばしょ}場所

【^{おお}大きさ】^{せいちゅう}成虫の^{たいちょう}体長は約 2 c m^{やく}

【^{しょくせい}食性】^{さくら}サクラや^{かき}カキなど、^{じゅもく}樹木^{しる}の^す汁を吸うよ。

【^{とくちょう}特徴】^{せいちゅう}成虫の^{からだ}体には^{きいろ}黄色の^{めだ}目立つ^{はんでん}斑点があるよ。

【^{ざつがく}雑学】^{ながさきけん}長崎県で^{はじ}初めて^{はっけん}発見された^{がいらいしゅ}外来種だよ。

^{せなか}背中^{きいろ}の黄色い^{はんでん}斑点から「^{なまえ}キマダラ」の名前がついたよ。

^{にほん}日本で^み見られる^{なか}カメムシ^{もっと}の中では^{おお}最も^{しゅるい}大きい種類だよ。

アシナガモモブトスカシバ

(*Macroscelesia longipes yamatoensis* Arita, 1992)

チョウ目スカシバガ科



【生息地】ウリ科植物のゴキヅルが生える水辺

【大きさ】成虫の体長はオスが約18～24mm、
メスが約19～28mm

【食性】幼虫はゴキヅルの樹液を吸って大きくなるよ。

【特徴】幼虫はゴキヅルの茎や実の中に潜って生活しているよ。

成虫の脚にはフサフサとした毛が生えているよ。

【雑学】環境省のレッドリストでは絶滅危惧種第Ⅱ類に指定
されているよ。

スッポン

(*Pelodiscus sinensis*) カメ^{もく}目スッポン^か科



【生息地】^{せいそくち}池、^{いけ}河川、^{かせん}湿地、^{しっち}水田^{すいでん}

【大きさ】^{おお}甲長は最大で約35cm^{こうちょう} ^{さいだい} ^{やく}

【食性】^{しょくせい}雑食性で^{ざっしょくせい}魚類^{ぎょるい}や水生昆虫^{すいせいこんちゅう}、^{ざっそう}雑草^たなどを食べているよ。

【特徴】^{とくちょう}あごの力が^{ちから}強いので、かみつくと^{つよ}なかなか^{はな}離さないよ。

^{ほか}他のカメより^{こうら}甲羅^{ほね}の骨^{すく}が少ないよ。

^{こうら}甲羅はゴムのよう^{だんりよく}に弾力^{やわ}があって柔らかいよ。

ヤマカガシ

(*Rhabdophis tigrinus*) ^{ゆうりんもく}有^か鱗^か目^かナミヘビ^か科



【^{せいそくち}生^た息^{かせんじき}地】田^たん^かぼ^{かせんじき}や河^か川^{かせんじき}敷

【^{おお}大^{ぜんちょう}き^{やく}さ】全^{ぜん}長^{ちょう}は約^{やく} 6 0 ～ 1 2 0 c m

【^{しょくせい}食^た性】カ^たエル^たやト^たカ^たゲ^たな^たど^たを^た食^たべ^たて^たい^たる^たよ。

【^{とくちょう}特^{からだ}徴^{いろ}】体^{ちいき}の^{こと}色^{ちいき}は^{ちやいろ}地^{いろ}域^{いろ}で^{いろ}異^{いろ}な^{いろ}り、^{いろ}こ^{いろ}の^{いろ}地^{いろ}域^{いろ}で^{いろ}は^{いろ}茶^{いろ}色^{いろ}っ^{いろ}ぽ^{いろ}い^{いろ}色^{いろ}を^{いろ}

しているよ。

【^{にほん}日^{なか}本^{もっと}の^{つよ}へ^{どく}ビ^もの中^もで^も最^もも^も強^もい^も毒^もを^も持^もっ^もて^もい^もる^もから、

【^{おくば}奥^{ふか}歯^かで^か深^かく^か噛^かま^かれ^かる^かと^か危^{きけん}険^{きけん}だ^{きけん}よ。

【^{ざつがく}雑^た学^{どく}】食^{どく}べ^{たいない}た^とヒ^こキ^こガ^こエル^この^こ毒^こを^こ体^こ内^こに^こ取^こり^こ込^こん^こで、^{くび}首^{くび}に^{くび}あ^{くび}る^{くび}

【^{どくせん}毒^{どくえき}腺^だから^だ毒^だ液^だを^だ出^だす^だこ^だと^だが^だあ^だる^だよ。

タモロコ

(*Gnathopogon elongatus*) コイ^{もく}目^かコイ科



【生息地】^{せいそくち}流れの^{なが}穏^{おだ}やかな^{かわぎし}川岸^{みずくさ}や水草^{ねもと}の根元など

【大きさ】^{おお}成魚^{せいぎょ}の体長^{たいちょう}は約^{やく}8～10cm

【食性】^{しょくせい}水生昆虫^{すいせいこんちゅう}などの川底^{かわぞこ}にいる小動物^{しょうどうぶつ}を^た食べているよ。

【特徴】^{とくちょう}春^{はる}から初夏^{しよか}にかけて水草^{みずくさ}の根元^{ねもと}に卵^{たまご}を^う産みつけるよ。

^お尾びれ^つの付け根^ねに^{くろ}黒い^{はんでん}斑点があるよ。

【雑学】^{ざつがく}甘露煮^{かんろに}の材料^{ざいりょう}として昔^{むかし}はよく^た食べられていたよ。

カダヤシ

(*Gambusia affinis*) カダヤシ^{もく}目カダヤシ^か科



【^{せいそくち}生息地】^{なが}流れの^{ゆる}緩い^{かせん}河川の^{かりゅうぶ}下流部

【^{おお}大きさ】^{たいちょう}体長はオスが^{やく}約 3 c m、メスが^{やく}約 5 c m

【^{しょくせい}食 性】^{ざっしょくせい}雑食性で^{すいせいこんちゅう}水生昆虫や^{どうしょくぶつ}動植物のプランクトンなどを
^た食べているよ。

【^{とくちょう}特 徴】メダカと^{くら}比べると^{からだ}体が^{あお}青っぽく、^お尾びれが^{まる}丸っこいよ。
^{らんたいせい}卵胎生で^{たまご}卵ではなく^{ちぎよ}稚魚で^う産まれてくるよ。

【^{ざつがく}雑 学】^{ようちゅう}カの^{たいじ}幼虫を^{がいこく}退治するために^も外国から^こ持ち込まれた
^{がいらいしゅ}外来種だよ。

テナガエビ

(*Macrobrachium nipponense*) エビ^{もく}目テナガエビ^か科



【^{せいそくち}生息地】^{かわ}川^{ちゅうりゅう}の中流^{いけ}や池^{なが}など、^{ゆる}流れが緩^{さでいいき}やかな砂泥域

【^{おお}大きさ】^{たいちょう}体長^{やく}は約 1 0 c m

【^{しょくせい}食 性】^{ざっしょくせい}雑食性^しで死^{さかな}んだ魚^{そうるい}や藻類^たなどを食^たべているよ。

【^{とくちょう}特 徴】^{なが}長い腕^{うで}は縄張^{なわば}り^はに入^{ほか}ってきた他^たのテナガエビ^{たたか}と戦^{とき}う時^{つか}に使うよ。

^{やこうせい}夜行性^{ひるま}で昼間^{ものかげ}は物陰^{かく}に隠^{よる}れていて、夜^{うご}になると動^{うご}き

^{まわ}回^{かつどう}って活^{かつどう}動^{かつどう}するよ。

【^{ざっしょく}雑 学】^{なまえ}名^{ゆらい}前の由^{ほそなが}来^てになっ^{じょう}ている細^{あし}長^{あし}い手^{あし}は、ハサミ^{あし}状^{あし}の脚^{あし}が^{はったつ}発^{はったつ}達^{はったつ}したものだよ。

アオサギ

(*Ardea cinerea*) コウノトリ^{もく}目サギ^か科



【^{せいそくち}生息地】^{かわぎし}河岸、^{こはん}湖畔、^{しっち}湿地、^{すいでん}水田などの^{みずべ}水辺

【^{おお}大きさ】^{ぜんちょう}全長は約90cm、^{よくかいちょう}翼開長は約160cm

【^{しょくせい}食性】^{にくしょくせい}肉食性で^{さかな}魚や^{りょうせい}両生類、^{はちゅう}爬虫類、^{こうかく}甲殻類などを^た食べているよ。

【^{とくちょう}特徴】^{にほん}日本では^{もっと}最も^{おお}大きいサギだよ。

^め目の^{うえ}上に^{めだ}目立つ^{くろ}黒い^{もよう}模様があるよ。

【^{ざつがく}雑学】^{むかし}昔は^{しろ}白でも^{くろ}黒でもない^{はいいろ}灰色を^{あおい}青色と^い言っていたこと
から「アオサギ」と呼ばれているよ。

カワウ

(*Phalacrocorax carbo*) カツオドリ^{もく か}目ウ科



【^{せいそくち}生息地】^{かせん}河川^{みずうみ}や湖^{みなと}、港など

【^{おお}大きさ】^{ぜんちょう}全長は約80cm、^{よくかいちょう}翼開長は約130cm

【^{しょくせい}食性】^{にくしょくせい}肉食性で^{みず}水の中に^{なか}潜^{もぐ}って^{さかな}魚を^た食べているよ。

【^{とくちょう}特徴】9mくらいの^{ふか}深さまで^{みず}水の中に^{なか}潜^{もぐ}ることができるよ。

^{ながらがわ}長良川の^{うか}鵜飼いで^{さかな}魚を^つ捕まえているのは^{なかま}仲間のウミウだよ。

【^{ざつがく}雑学】ウミウとはくちばしの^つ付け根の^ね黄色の^{きいろ}形で^{かたち}見分ける^{みわ}ことができるよ。

ヒドリガモ

(*Anas penelope*) カモ^{もく}目カモ^か科



【^{せいそくち}生息地】^{かせん}河川や^{こしょう}湖沼、^{としいき}都市域の^{いけ}池、^{えんがんぶ}沿岸部

【^{おお}大きさ】^{ぜんちょう}全長は約50cm、^{よくかいちょう}翼開長は約70cm

【^{しょくせい}食性】^{たね}種もみや^{ふようしょくぶつ}浮葉植物、^{ちんすいしょくぶつ}沈水植物、^{しょくぶつ}植物の^み実を
^た食べているよ。

【^{とくちょう}特徴】^{ちゃかっしょく}茶褐色の^{あたま}頭が特徴で、オスは^{ひたい}額から^{とうちょうぶ}頭頂部にかけて
^{いろ}クリーム色だよ。

オスは^{くちぶえ}口笛を吹いたような「ピューピュー」、
メスは^{ひく}低い^{こえ}声で「ガーガー」と^な鳴くよ。

^{ちゅうがた}中型のカモで、^{おな}カラスと同じくらいの^{おお}大きさだよ。

カイツブリ

(*Tachybaptus ruficollis*) カイツブリ^{もく}目カイツブリ^か科



【^{せいそくち}生息地】^{こしょう}湖沼^{いけ}や池、^{ないわん}内湾

【^{おお}大きさ】^{ぜんちょう}全長は約25cm、^{よくかいちょう}翼開長は約45cm

【^{しょくせい}食性】^{ざっしょくせい}雑食性で^{こざかな}小魚、^{すいせいこんちゅう}水生昆虫や^{しょくぶつ}植物の^み実などを^た食べているよ。

【^{とくちょう}特徴】^{みず}水に^{もぐ}潜るのが得意だけど、^{とくい}足の^{あし}位置が^{いち}体の^{からだ}後ろに^{うし}あるから、^{ある}歩くのが^{にがて}苦手だよ。

【^{ざつがく}雑学】^{あか}赤ちゃんを^{せなか}背中に^の乗せて^{こそだ}子育てをするよ。

^{なつ}夏に^{かわ}川から「^なキュルルル」^{ごえ}という鳴き声^きが聞こえたら、^{ちか}近くにいるよ。

オオバン

(*Fulica atra*) ツル目クイナ科



【生息地】湖や沼、河川

【大きさ】全長は約40cm、翼開長は約70cm

【食性】雑食性でコケや水草、水生生物を食べているよ。

【特徴】全身真っ黒だけど、くちばしと額が白いから目立つよ。

餌をとるために頭を水中に入れて、10秒以上潜って

いることもあるよ。

泳ぎは苦手だけど、水草の茂みを歩くのは得意だよ。

チョウセンイタチ

(*Mustela sibirica*) ネコ目イタチ科



【生息地】^{せいそくち}水田や^{すいでん}川^{かわ}辺

【大きさ】^{おお}頭^{とう}胴^{どう}長^{ちよう}はオスが約28～39cm、
メスが約25～31cm

【食性】^{しょくせい}雑食性でネズミ類や鳥類、昆虫類や甲殻類の他に、
^{しょくぶつ}植物^みの実^たなども食^たべているよ。

【特徴】^{とくちよう}元々日本に^{もともとにほん}生息^{せいそく}しているニホンイタチに^{すがた}姿がよく
似^にているよ。

^{うご}動きがとても^{すばや}素早く、^{きのぼ}木登りや^{およ}泳ぎも^{とくい}得意だよ。

【雑学】^{ざつがく}毛皮^{けがわ}を採^とるために^{ちょうせんはんとう}朝鮮半島から^も持^ちち込まれた^{がいらいしゅ}外来種
だよ。